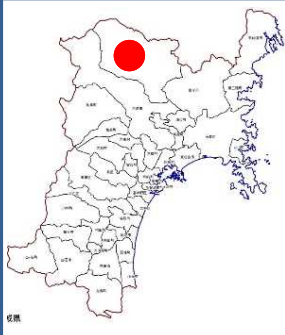


- 体験プログラムを主体とした観光コンテンツの創出と新たな宿泊等事業者の育成
- 体験プログラムと宿泊との連携による旅行商品を造成し、新たな観光の需要を喚起
- 業界団体の持続的な運営体制の確立

宮城県栗原市



【採 択 年 度】
平成30年度

【事業実施期間】
平成30～令和元年度



暮らしかから育まれた
豊かな農村景観



渡り鳥の越冬地、
伊豆沼・内沼

【実施体制】

栗原市農泊推進協議会(事業実施主体)

一般社団法人くりはらツーリズムネットワーク

・中核団体(事務局) ・体験プログラム ・宿泊 ・人材育成 ・食事提供

一般社団法人栗原市観光物産協会

・地域団体 ・旅行会社 ・旅行商品造成 ・広報 ・ガイド養成 ・食事 ・宿泊

くりはらファーマーズプロジェクト

・地域団体 ・ファームツーリズム推進(コンテンツ開発) ・食材

栗原市

・行政(観光・農業) ・事業推進(行政施策との連携) ・支援

【特徴的な取組】

- 体験プログラム創出(食文化、モノづくり、自然観察 等)
- ファームツーリズム創出
(サイクルツーリズム、ファーマーズBBQ等)
- 体験型コンテンツと宿泊を組み合わせた旅行商品造成



体験プログラム
しめ飾りワークショップ



サイクルツーリズム
農村サイクリング
で農場見学



ファーマーズBBQ
収穫した農産物を
若手農家とBBQ

【取組内容】

1 体験型コンテンツ開発

- 体験プログラム創出...35種類を創出
- ファームツーリズム創出
・若手農家を中心にサイクルツーリズム、
ファーマーズBBQ

2 人材育成

- 宿泊実践者向けの研修 ○サイクルガイド研修

3 調査

- 市場調査 ○先進事例、類似事例の調査

4 PR

- ウェブサイト、SNS、メディアリレーション
- 営業活動及びイベントでのPR ○フォーラム等

5 旅行商品造成

- 体験型コンテンツと宿泊を組み合わせた旅行商品造成
- モニタリング調査

6 受入体制・仕組みの構築

- 全旅クーポンを活用した商品
- 役割分担と収益ポイント
- 業界の細分化による機能性向上の検討
- マネタイズの検討

7 推進会議

- 運営会議(構成団体) ②戦略会議(外部機関等)



インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約